

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) アテナ製紙株式会社	住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 701-0204 岡山市南区大福721番地
----	--------------------------	----	---

本票作成	部署名：生産部
------	---------

主たる業種	分類コード	14	業種名：パルプ・紙・紙加工品製造業
-------	-------	----	-------------------

事業の概要	紙器用板紙、貼合板紙の製造
-------	---------------

県内の主な工場等	番号	工場等の名称	所在地
	①	本社	岡山市南区大福721番地

特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)
------------	--

温室効果ガス排出量	基準年度(平成 26 年度)	(令和 元)年度排出量	目標年度(令和 元 年度)
	26,015 t CO ₂	32,618 t CO ₂	25,495 t CO ₂

主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(令和 元)年度排出量
	①	本社	32,618 t CO ₂
		t CO ₂	

削減目標の達成状況	計画期間：	平成 27 年度	～	令和 元 年度	(5 箇年度)
	<input checked="" type="checkbox"/> 総排出量基準	(元)年度削減実績	目標削減率	目標達成	
	<input type="checkbox"/> 原単位基準	△ 25.4 %	2.0 %	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達	

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容	原単位当たり排出量		
		基準年度	(元)年度	目標年度
		CO ₂ /()	CO ₂ /()	CO ₂ /()

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和 元 年度)	達成率等
	板紙製造業	4944 MJ/t 以下	12366 MJ/t	40.0%

【削減状況の自己評価】

・温室効果ガス排出量は、基準年度(平成26年度)に対し6603tCO₂の増加、目標とした2%の削減は未達となった。
 ・未達の原因として、生産量が基準年度に対し1.45倍増加し、それに伴い電気使用量は1.30倍、C重油使用量は1.37倍と増えた為である。なお、ベンチマーク指標は基準年度13353MJ/tであったが987MJ/t下げることができた。
 ・照明器具のLED化、空調機器の更新、及び電動機のインバータ化、抄紙機のメインモーターを高効率インバータモーターに更新するなど電力使用量の削減を行った。

【推進体制】

- ・省エネ法に基づくエネルギー管理体制のもと、エネルギー使用量の削減に向けた取組を推進。
- ・月例の会議において、エネルギー原単位の推移等を基に、製造工程の見直しや生産効率の向上等について検討。
- ・ISO9001に基づき、工場長を中心とした管理体制のもと継続的改善を推進

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
	<p>(令和元年度実施分)</p> <ul style="list-style-type: none">・照明器具のHF及びLEDランプへの更新による電力使用量の削減（約100灯）・老朽化した空調機器の省エネ型機器への更新による電力使用量の削減・低圧電動機のインバーター化・抄紙機の老朽化した直流メインモーターを高効率インバータモータに更新（今後実施予定分）・低圧電動機のインバータ駆動化による電力使用量の削減・老朽化した重油ボイラーを効率の良いものに更新・更新時期にある高圧変圧器の低損失変圧器への更新・空調機器及び照明器具の省エネ型機器への更新による電力使用量の削減・蒸気配管等の保温を強化し、放熱損失低減による重油使用量の削減

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

--